

祝 2025年秋 旭日双光章受章

岩手県測量設計業協会会長・日本補償コンサルタント協会東北支部幹事・エヌティーイーコンサルタント代表取締役社長

田口 敬芳氏に聞く

エヌティーイーコンサルタント代表取締役社長で岩手県測量設計業協会会長、日本補償コンサルタント協会東北支部幹事の田口敬芳氏が、2025年秋の叙勲で旭日双光章を受章した。積極果敢な行動力と強い信念をもって公共の福祉に寄与してきた田口氏に、今後の協会活動などの展望を伺った。

2025年秋の叙勲で旭日双光章を受章されました。

田口 2020年度の黄綬褒章に続き、図らずも旭日双光章受章の栄に浴しました。正直、驚き恐縮しています。社会において1人だけ頑張ったとしても何もできません。業界でも会社でも陽の当たる場所には影があります。影で一生懸命支えてくれる方がいます。周りの人たちのおかげで今の自分があるのだと感謝しています。

岩手県測量設計業協会の役員として精力的に活動されています。



岩測協2025年度総会

田口 会長、副会長、理事など多くの役職がありますが、どれに就いたとしてもやはり協会の運営に徹する、運営を支えることに徹するというのが最も大切です。決して好き嫌いでやるものではありません。そのくらい重いものだと考えています。県内のコンサル



岩測協が毎年度実施している研修会

ルタント企業はいま、仕事量の減少に伴い経営的に苦しんでいます。まずは企業の存続のために働くとの強い志を持った同士がこの郷土にしっかりと残っていくことが県市町村にとって間違いなく役に立ちます。絶対になくしてはいけない業種なのです。企業の存続を守った結果、その企業は地域の守り手となります。東日本大震災などに関する予算が減少し、発注額は震災前の状況と同程度となっています。人件費上昇などを考慮すると実質的には当時を下回っていると言えます。地域の守り手を確保するためにも事業予算を確保することが重要です。これらの状況を踏まえつつ協会活動を積極的に展開していきます。

人材育成については、

田口 仕事があれば担い手の育成も余裕を持って行うこと

ができます。仕事人が人を育てるのことにどんな意味があるのか深く理解することができるとです。人を育てるには多岐にわたる仕事の経験による積み重ねが重要です。若者が希望を育てる業界を目指し、これからはさまざまな取り組みを行っていきたくと思っています。

代表取締役社長を務めるエヌティーイーコンサルタントも41年目を迎えました。

田口 病気がちだった子どもを看病する時間を捻出するため独立したのが29歳の9月です。振り返れば早いもので、気が付いたら41年も続けていました。東日本大震災や2016年の台風10号への対応などは特に印象深いです。社員一丸となって休日返上で働き、身体的にとっても厳しかったですが、被災地のためにもやるしかありませんでした。社員には感謝し、かありませぬ。そのとき郷土に対し私心を捨てて力を尽くすことが大事だと心に刻みましました。これもまた楽しいことも辛いこともありましたが、人に恵まれてこまで来ることができました。

発注者への要望はありますか。

田口 業務単価は上がっていますが、業務量が減少しています。現在は総合評価落札方式が多数を占めています。受注企業に偏りが見受けられます。受注格差は工種の専門化を進め、最終的に大規模災害時の対応力の低下につながると思います。災害現場での会員企業のこれまでの活躍を見れば、各企業のポテンシャルを低下させてしまったら地域に



東北地方整備局岩手河川国道事務所への要望書授受の様子(左=田口会長)



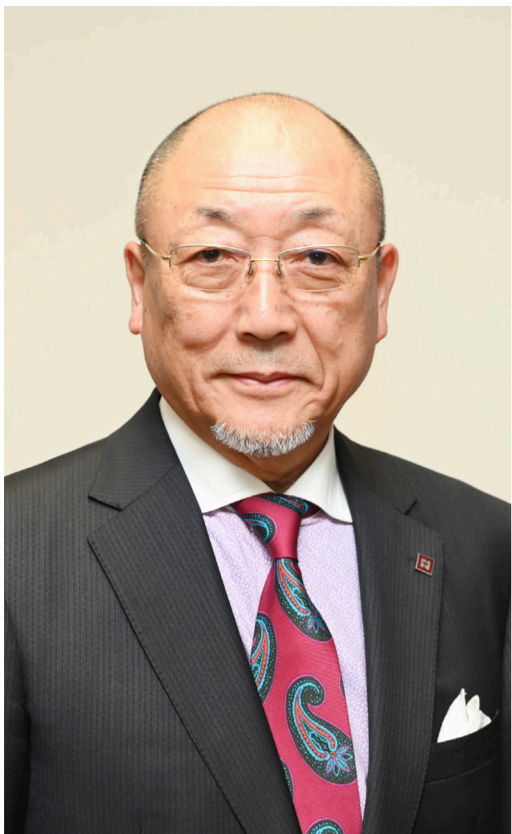
岩手県県土整備部への要望書授受の様子(右=田口会長)

迷惑がかりかかります。私たちが経営を継続できることが岩手のためにもなり、地域の安全安心の担保にもなります。これまでの要望活動については前向きに受け止めてもらえており、手応えを感じています。今後も継続して取り組んでいきたいと考えています。

今後の抱負を。

田口 着実な社会資本整備と地域の防災力向上のためにも行政と良好なパートナー関係をさらに築いていきたいです。やはり心を動かさないとは動かない。今回の受章も周りの皆さんが動いてくれた結果であって、私ひとりでは何かした訳ではありません。私は不器用な人間ですから、コソコソと裏面に取組み続ける。正しいと思うことを信じて続けていきたいと思います。

豊富な識見と卓越した指導力、行動力をもって、地域社会の発展に大きく貢献



田口 敬芳 (たぐち のりよし)

1978年 東北測量専門学校を卒業し、岩手県内の測量設計業で勤務
1984年 エヌティーイーコンサルタントを創業し代表取締役社長に就任。以降、岩手県測量設計業協会理事、同副会長などを歴任
2017年 建設事業関係功労者等国土交通大臣表彰
2020年 黄綬褒章
2024年 岩手県測量設計業協会会長に就任。ほか日本補償コンサルタント協会東北支部岩手県支部副会長、同会長、同東北支部幹部、岩手県建設関連業団体連合会会長など。
岩手県二戸市(旧浄法寺町)出身 70歳

ご受章を心よりお喜び申し上げます

一般社団法人
日本補償コンサルタント協会
東北支部
支部長 田村道雄
仙台市青葉区本町一三一九
☎〇二二(二六)一九三五

一般社団法人
岩手県建設産業界団体連合会
会長 向井田岳
盛岡市松尾町一七一九
☎〇九(六二五)二八二六

株式会社
アイズデザインコンサルタント
代表取締役 菊池透
岩手県大船渡市赤崎町字石橋前六一八
☎〇一九二(二七)〇八三五

株式会社
大江設計
代表取締役 高橋淳市
仙台市青葉区南吉成三一七一七
☎〇二二(三〇三)四五六七

株式会社
オリテック21
代表取締役 櫻岡賢拓
岩手県紫波郡矢巾町流通センター南一七一七
☎〇一九(六五八)八八七六

株式会社
北東北設計株式会社
代表取締役 藤原繁
岩手県花巻市大迫町大迫二一八一
☎〇一九八(四八)三三六六

株式会社
共同地質センター
代表取締役会長 田村元伸
代表取締役社長 田村伸也
盛岡市川目二一四二
☎〇一九(六五三)二〇五〇

株式会社
ジャスト・コンサルタント
代表取締役 中浜孝行
盛岡市上堂三一八一二〇
☎〇一九(六四五)二二〇〇

株式会社
鈴木測量設計
代表取締役 鈴木史章
盛岡市愛宕町二一三二
☎〇一九(六五)九九七九

株式会社
総合土木コンサルタント
代表取締役 佐々木知徳
岩手県一関市萩荘字金ヶ崎三三一
☎〇一九(二四)二四八七

株式会社
中央測量設計
代表取締役 及川秀一
岩手県奥州市水沢赤土田九一七
☎〇一九七(二四)六六〇〇

株式会社
東開技術
代表取締役 鈴木誠弥
岩手県奥州市水沢字高網三三
☎〇一九七(二四)二二二二

株式会社
東建工営
代表取締役 森井淳司
宮城県名取市杜せきのした一七一七
☎〇二二(三三)九八二二

株式会社
東日設計コンサルタント
代表取締役 齊藤勇藏
盛岡市向中野三一五一四六一〇
☎〇一九(六三五)九五六五

株式会社
東北エンジニアリング
代表取締役社長 土門高大
盛岡市月が丘二一八一二
☎〇一九(六五六)〇八二二

株式会社
北杜地質センター
代表取締役社長 湯沢健一
盛岡市黒川九一三二二
☎〇一九(六九六)三三三三

株式会社
みらい測量
代表取締役 浅沼智之
盛岡市本宮二一六一三三
☎〇一九(六五八)九二二三

株式会社
矢作建設工業株式会社
東北支店
支店長 清水道浩
仙台市青葉区宮町二一七一七
☎〇二二(二六八)五三四一